

# 鹿児島県感染症情報

## 2010年 第32週報 (8月9日~8月15日)

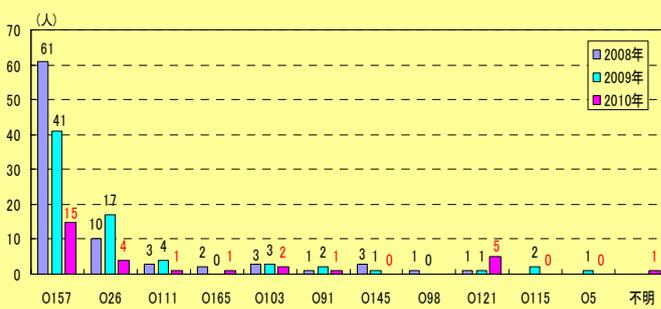
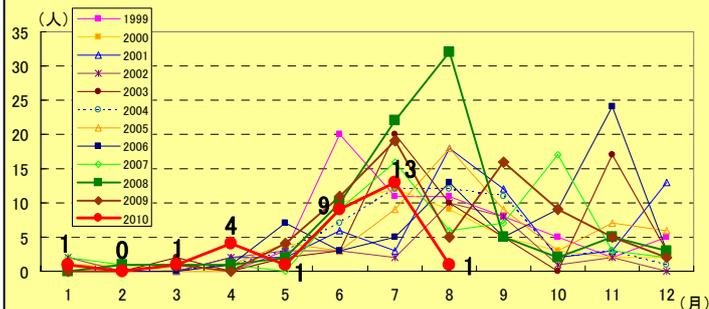
発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）が6～7月にかけて増加していましたが、8月は今週報告された1例（0157）が初報告となりました。今のところ、今年の8月報告数は少ないものの、例年の月別総数では最も多くなっています。今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

### ★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は30例報告されており、特に、6月（9例）～7月（13例）にかけて多くなっています。血清型別では、0157（15例）、次いで0121（5例）、026（4例）の順に多く、0157の検出率（50.0%）が高くなっています。8月の報告数は、今週報告された1例（0157）が初報告となっていますが、2008年は30例を超える報告数があり、毎年5例以上の報告があります。今後の発生動向に十分注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。下記（図1、図2）に32週現在における県内の年別・月別発生状況と年別血清型を示しました。



定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎が3週連続で緩やかな増加を示し、眼科定点からの流行性角結膜炎は2週連続で減少しています。また、流行性耳下腺炎も過去2年間の同時期より多い報告数で推移しています（p2～p3を参照）。ヘルパンギーナの報告数は減少が続き、流行のピークは過ぎたと思われます。なお、例年と比較して、伝染性紅斑の報告数が多くなっており、今後の動向に注意が必要です（p3を参照）。

### ☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 11例（肺結核7例、結核性胸膜炎1例、縦隔リンパ節結核1例、肺結核及び粟粒結核1例、無症状病原体保有者1例）
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1例、血清型/毒素型：0157/VT2
四類感染症	発生報告なし、（追加）第29週 日本紅斑熱 1例
五類感染症	後天性免疫不全症候群 2例、（追加）第30週 後天性免疫不全症候群 1例

### ☆定点報告疾病の発生状況

・第32週の定点把握対象疾病の総報告数は510人で、第31週より41人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、流行性耳下腺炎の順に多かった（詳細については後述）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【ヘルパンギーナ（開始6.0、終息2.0）】：川薩（2.25）

【伝染性紅斑（開始2.0、終息1.0）】：指宿（2.00）、始良（1.43）

・流行発生注意報の基準値以上の保健所 【流行性耳下腺炎（基準値3.0）】：鹿屋（3.00）

※（数値）は定点当たり報告数

※アンダーラインは今週基準値以上の保健所

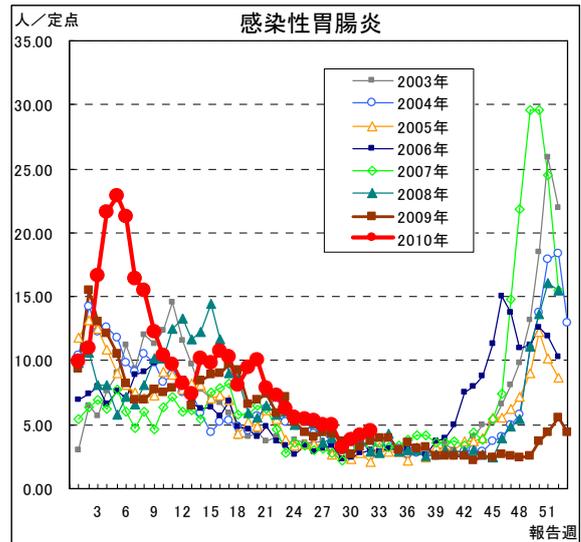
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第32週の感染性胃腸炎の報告数は250人で、前週より22人多く、定点当たりの報告数は4.55であった。3週連続で増加しているが、例年と同様に、この時期における増減の幅は小さい状況となっている。

年齢別では、1歳（39人）、2歳（31人）、10～14歳（25人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（11.50）、伊集院保健所（8.75）、鹿屋保健所（7.00）が多い。

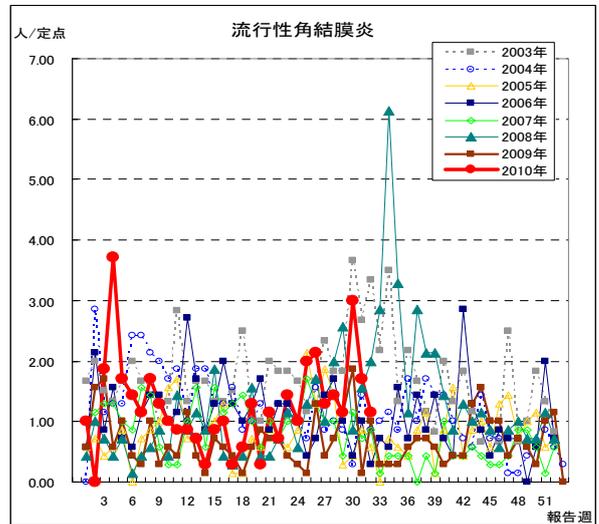


(2) 流行性角結膜炎

第32週の流行性角結膜炎の報告数は8人で、前週より4人少なく、定点当たりの報告数は1.14であった。増減を繰り返しながら推移しているが、前週に続き2週連続で減少している。

年齢別では、30～39歳（3人）が最も多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（1.75）、川薩保健所（1.00）からの報告であった。

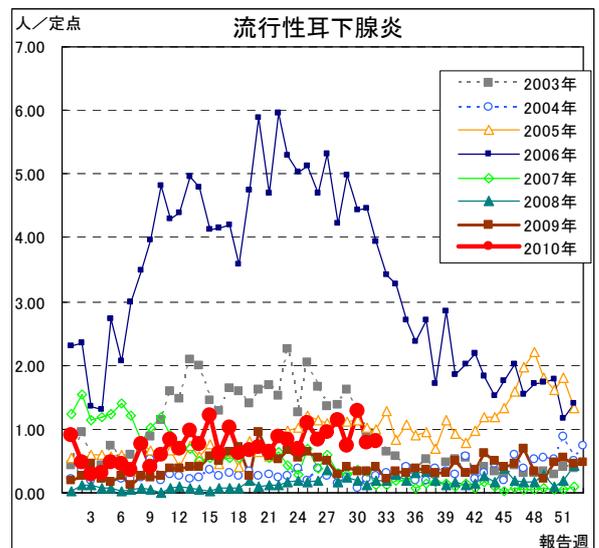


(3) 流行性耳下腺炎

第32週の流行性耳下腺炎の報告数は44人で、前週より1人多く、定点当たりの報告数は0.80であった。報告数は増減を繰り返しながら、例年より若干多い報告数で推移している。今後の動向に注意が必要である。

年齢別では、2歳（7人）、5歳と10～14歳（それぞれ6人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（3.00）、鹿児島市保健所（1.46）、加世田保健所（0.67）が多い。今週から鹿屋保健所が流行発生注意報の基準値以上である。



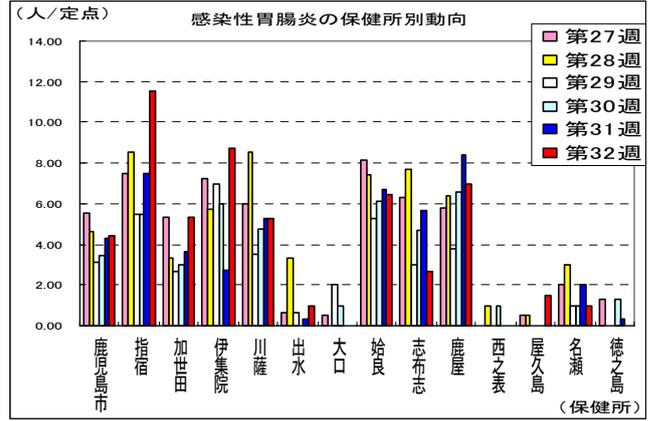
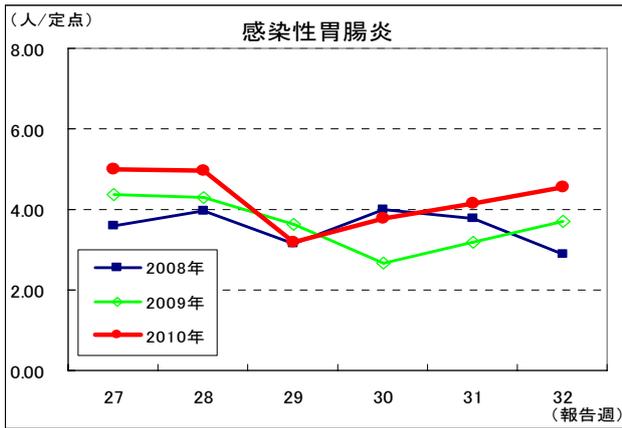
☆鹿児島県感染症発生動向調査企画委員会の提言における県内の小児細菌性髄膜炎の把握状況

患者報告数（第32週）：1例（1歳未満）

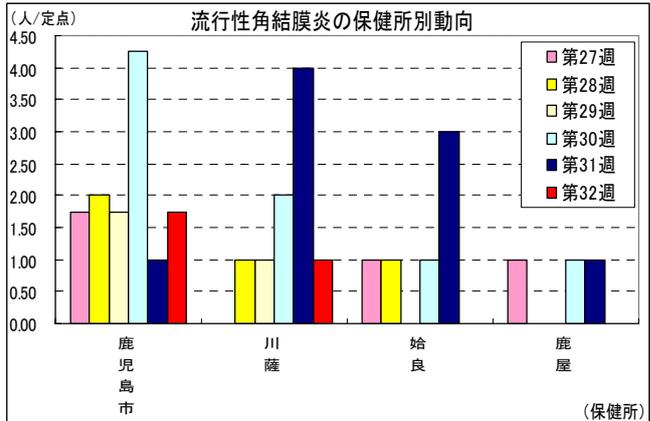
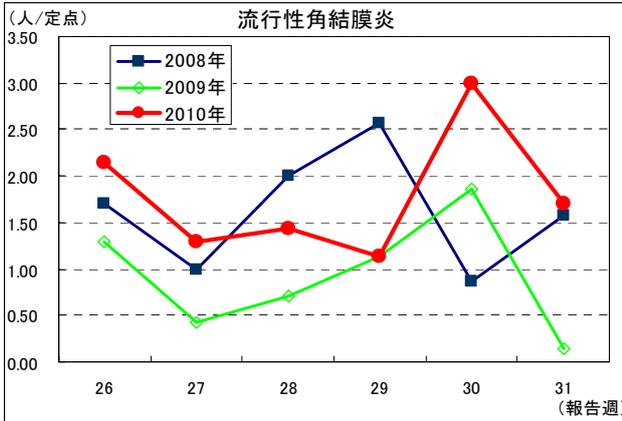
《2010年累計患者報告数 5例》 【鹿児島県小児科医MLによる】

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

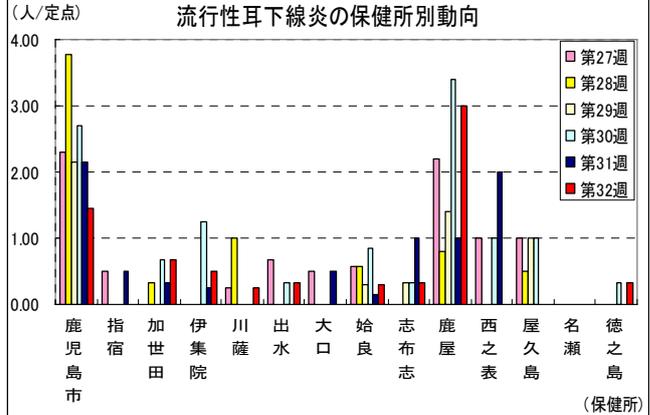
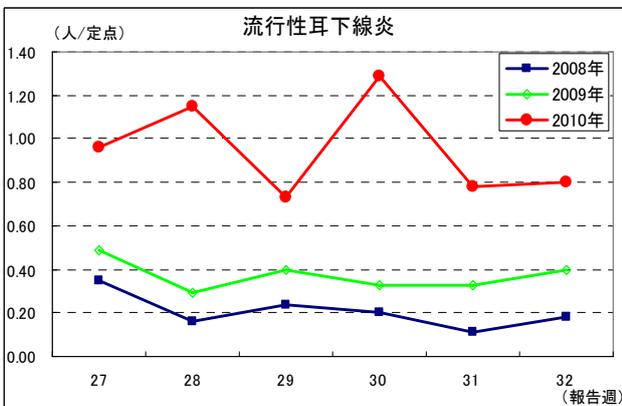
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

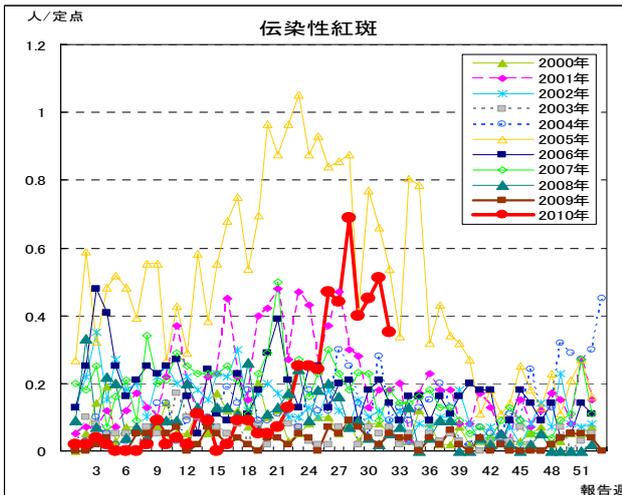


(3) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

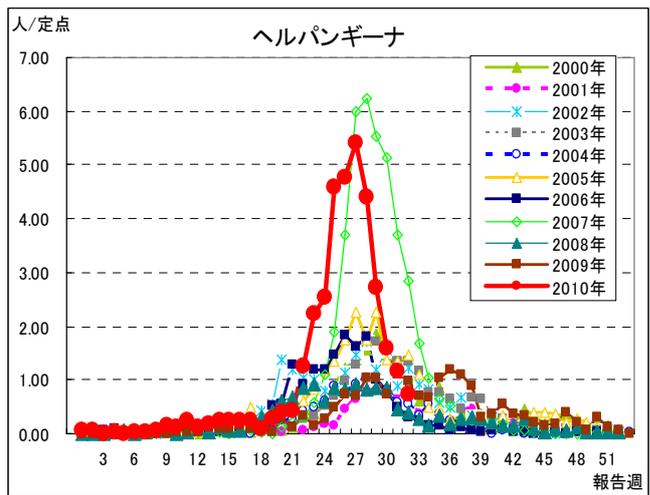


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★ヘルパンギーナの発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 32週		
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	—	0.00	6,161
小児科定点	RSウイルス感染症	18	0.33	1,038
	○ 咽頭結膜熱	19	0.35	690
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	0.47	1,996
	○ 感染性胃腸炎	250	4.55	17,329
	水痘	31	0.56	4,553
	○ 手足口病	26	0.47	2,671
	伝染性紅斑	19	0.35	277
	突発性発しん	27	0.49	919
	百日咳	—	0.00	28
	ヘルパンギーナ	40	0.73	1,904
	○ 流行性耳下腺炎	44	0.80	1,310
	眼科定点	急性出血性結膜炎	—	0.00
流行性角結膜炎		8	1.14	280
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	0.00	2
	○ 無菌性髄膜炎	1	0.08	4
	マイコプラズマ肺炎	1	0.08	44
	クラミジア肺炎	—	0.00	2
報 告 数 合 計		510		39,210

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年27週)	4週前 (2010年28週)	3週前 (2010年29週)	2週前 (2010年30週)	1週前 (2010年31週)	今週 (2010年32週)
インフルエンザ	報告数	10	1	1	3	—	—
	定点当り	0.11	0.01	0.01	0.03	—	—
RSウイルス感染症	報告数	9	10	17	10	20	18
	定点当り	0.16	0.18	0.31	0.18	0.36	0.33
咽頭結膜熱	報告数	22	20	17	11	15	19
	定点当り	0.40	0.36	0.31	0.20	0.27	0.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	35	47	30	27	38	26
	定点当り	0.64	0.85	0.55	0.49	0.69	0.47
感染性胃腸炎	報告数	275	272	176	208	228	250
	定点当り	5.00	4.95	3.20	3.78	4.15	4.55
水痘	報告数	82	60	46	47	45	31
	定点当り	1.49	1.09	0.84	0.85	0.82	0.56
手足口病	報告数	99	56	54	24	16	26
	定点当り	1.80	1.02	0.98	0.44	0.29	0.47
伝染性紅斑	報告数	24	38	22	25	28	19
	定点当り	0.44	0.69	0.40	0.45	0.51	0.35
突発性発しん	報告数	33	25	32	32	38	27
	定点当り	0.60	0.45	0.58	0.58	0.69	0.49
百日咳	報告数	—	1	—	—	1	—
	定点当り	—	0.02	—	—	0.02	—
ヘルパンギーナ	報告数	298	242	150	87	64	40
	定点当り	5.42	4.40	2.73	1.58	1.16	0.73
流行性耳下腺炎	報告数	53	63	40	71	43	44
	定点当り	0.96	1.15	0.73	1.29	0.78	0.80
急性出血性結膜炎	報告数	1	—	—	—	—	—
	定点当り	0.14	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	報告数	9	10	8	21	12	8
	定点当り	1.29	1.43	1.14	3.00	1.71	1.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	—	—	—	—	1	—
	定点当り	—	—	—	—	0.08	—
無菌性髄膜炎	報告数	—	—	1	—	—	1
	定点当り	—	—	0.08	—	—	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	—	—	—	—	2	1
	定点当り	—	—	—	—	0.17	0.08
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	—	—	—	—	—	—
	定点当り	—	—	—	—	—	—

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年32週(平成22年8月9日～平成22年8月15日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	18	0.33	19	0.35	26	0.47	250	4.55	31	0.56	26	0.47	19	0.35	27	0.49
鹿児島市	-	-	9	0.69	6	0.46	15	1.15	58	4.46	13	1.00	13	1.00	4	0.31	10	0.77
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	23	11.50	3	1.50	2	1.00	4	2.00	3	1.50
加世田	-	-	1	0.33	2	0.67	1	0.33	16	5.33	2	0.67	3	1.00	-	-	-	-
伊集院	-	-	2	0.50	3	0.75	-	-	35	8.75	-	-	3	0.75	-	-	1	0.25
川薩	-	-	4	1.00	4	1.00	4	1.00	21	5.25	5	1.25	-	-	-	-	5	1.25
出水	-	-	-	-	-	-	1	0.33	3	1.00	-	-	2	0.67	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-
始良	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-	45	6.43	2	0.29	2	0.29	10	1.43	5	0.71
志布志	-	-	-	-	1	0.33	-	-	8	2.67	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	3	0.60	35	7.00	5	1.00	-	-	-	-	3	0.60
西之表	-	-	-	-	2	2.00	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	1	0.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	40	0.73	44	0.80	0	0.00	8	1.14	0	0.00	1	0.08	1	0.08	0	0.00
鹿児島市	-	-	11	0.85	19	1.46	-	-	7	1.75	-	-	-	-	1	1.00	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	2	0.67	2	0.67	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	2	0.50	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	9	2.25	1	0.25	-	-	1	1.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-
出水	-	-	2	0.67	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	5	0.71	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	1	0.33	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	8	1.60	15	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	1	0.33	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	1	0.33	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年32週(08月09日～08月15日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	18	3	2	6	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.33	0.05	0.04	0.11	0.09	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	19	-	2	5	3	3	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.35	-	0.04	0.09	0.05	0.05	0.05	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	26	-	-	-	3	3	2	6	3	3	1	1	3	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.47	-	-	-	0.05	0.05	0.04	0.11	0.05	0.05	0.02	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	250	2	21	39	31	24	23	18	13	9	13	8	25	7	17	-	-	-	-	-
	定点当り	4.55	0.04	0.38	0.71	0.56	0.44	0.42	0.33	0.24	0.16	0.24	0.15	0.45	0.13	0.31	-	-	-	-	-
水痘	報告数	31	1	4	8	2	7	1	2	2	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-
	定点当り	0.56	0.02	0.07	0.15	0.04	0.13	0.02	0.04	0.04	-	-	0.02	0.02	-	0.04	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	26	-	2	9	6	4	1	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.47	-	0.04	0.16	0.11	0.07	0.02	-	0.04	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	19	-	1	2	1	2	3	4	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.35	-	0.02	0.04	0.02	0.04	0.05	0.07	0.02	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	27	5	13	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.49	0.09	0.24	0.16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	40	1	4	6	11	3	4	7	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.73	0.02	0.07	0.11	0.20	0.05	0.07	0.13	0.02	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	44	-	2	1	7	4	5	6	4	5	2	1	6	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.80	-	0.04	0.02	0.13	0.07	0.09	0.11	0.07	0.09	0.04	0.02	0.11	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-	-
	定点当り	1.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.29	0.43	-	0.29	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-